


製品名 (告示品名)	生型造型機 (高効率生型造型機の一つ)
告示対象条項	低炭素投資促進法告示 2項19号
条文	リース信用保険 : ○ ESGリース : ○ 告示等基準はリース信用保険、ESGリースとも同じ。 生砂を用いて鑄型を造型する機械のうち、生砂の投入量を自動的に調整する機能を有するものに限る。
生型造型機とは	適当な成形性、強さ、通気性などの性質を持つように処理された、主としてけい砂と粘結材としてのベントナイト又は粘土、添加材及び水分で構成される生型砂で造型された鑄型を作成する機械である。生型造型機は、生砂による鑄物量産化と品質安定化の手段として発達した。
しくみ メリット・特長	生砂の投入量を自動的に調整するしくみは、出来上がりの鑄型高さをと目標鑄高さとの差を測定し自動的に調整、ベルトコンベアのタイマー測定、重量計量により調整する方式などがある。
種類(例)	○ジョルト式造型機 ○スクイーズ式造型機 ○インパクト式造型機 ○ブロー式造型機 ○ブロー・スクイーズ式造型機
関連工業会	一般社団法人日本鑄造協会
開発メーカー 五十音順	KANAMORI SYUSTEM Inc. 株式会社コーヨー 新東工業株式会社 ディサ株式会社 東久株式会社
販売価格帯	・□300万円未満 ・□300～1,000万円 ・■1,000～5,000万円 ・■5,000万円超 ・その他(約 万円)
Reduce CO2 環境効果	 エアーにより砂を充填する方式においては、砂を流動化することにより、砂投入時に必要なエアークonsumsi量が少なくなり、CO2排出量を30%以上削減することが可能。